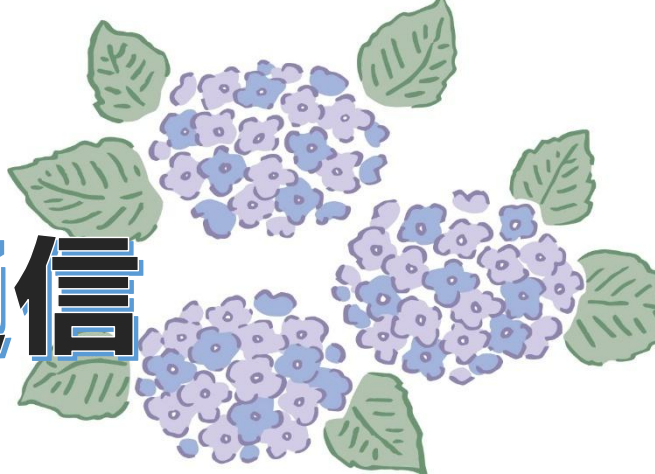


生涯学習 ボランティア通信

2025年 6月発行 Vol.99



☆夏の講座ご案内

中高生のボランティア講座

ここからはじまる！わたしの社会貢献（全2回）*

私にできることって、何だろう？ 講演会や体験活動をとおして、ボランティア活動や社会貢献について学びます。



参加
無料

第1回 講演会・オリエンテーション



第2回 体験活動

大学での社会貢献活動

普段学んでいる教科を探究に発展させていくことを一緒に学んでみませんか？学生によるBBS活動（Big Brothers and Sisters）の紹介もあります。

講師 大野 正博 氏

（朝日大学法学部・大学院法学研究科教授）



日時 8月2日(土)14時～16時

場所 ハートフルスクエア-G 2階 大研修室

定員 40名（応募者多数の場合は抽選）

締切 7月18日（金）

この講座はCVS制度の対象です

- ① 観光客のみなさんを“おもてなし”
- ② 病院で外来患者さんのお出迎え
- ③ 外国にルーツを持つ子ども達への日本語学習支援
- ④ パソコンを使用した点訳
- ⑤ 国際理解につながるユニセフ活動
- ⑥ 子ども食堂で居場所づくり
- ⑦ 子ども日本語教室学習サポート
- ⑧ みんなで楽しむ「アダプテッド運動会」運営サポート

※各活動5名程度

複数応募可（ただし、参加できる活動は1つです）

詳細はホームページかチラシでご確認ください

ハートフルレクチャー

岐阜駅前繊維問屋街の形成史-戦後を生きた人とまち-

戦後日本で一、二を争う一大既製服産地であった岐阜駅前には、今でも当時の建物がたくさん残っています。戦後、岐阜で一体何が起こったのか。どんな人々のどんな営みがあったのか？建物やまちの形成に着目します。

講師 繊維問屋街研究体

〈繊維問屋街研究体プロフィール〉

荒木 菜見子 氏（米子工業高等専門学校総合工学科建築デザインコース 講師）

石橋 督和 氏（関西学院大学建築学部 准教授）※都合により欠席

清山 陽平 氏（京都大学大学院工学研究科建築学専攻 助教）

和田 路 氏（岐阜工業高等専門学校建築学科 助教）

日時 7月21日(月・祝)14時～15時30分

場所 ハートフルスクエア-G 2階 大研修室

定員 80名（応募者多数の場合は抽選）

受講料 300円 締切 7月7日（月）



写真:©Tetsuya&Tomoyo Hayashiguchi.

応募方法：中高生のボランティア講座は、ホームページの応募フォームのみになります。

ハートフルレクチャーは、ホームページの応募フォームまたは、往復はがき（1人1通）に、①講座名 ②〒・住所 ③氏名 ④年代 ⑤電話番号を記入し、締切日（必着）までにお申込みください。直接お申込みの場合は、返信用のはがきをお持ちください。

申込み・問合せ先：

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G

岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

電話：058-268-1050



くわしくはこちら

講座レポート

市民講師養成事業 公開講演会

「カスタマーハラスメント」はなぜ生まれるのか？

～よりよい人間関係を築くために、いま、できること～

“店員にキレル客”を誰しも見たことがあるように、カスハラは日本で大量に発生しており、地域で活躍する市民講師もまた、カスハラを受ける可能性があります。カスハラを生む心理と社会構造、その対応方法について学ぶとともに、相手の感情に配慮することや、対話などのコミュニケーションの重要性について学びました。



講師 岩本 愛弓 氏
(一社) ココロバランス研究所、
日本カスタマーハラスメント対応協会

- 受講者の声
- ・日常生活でも役立つ人間関係をよくするためのヒントが聞けた。
 - ・「おたがいさま」という気持ちを大切にしたい。

ハートフルレクチャー

謎解き・わさびの日本史 ～誰がわさびを有名にしたのか～



講師 山根 京子 氏
岐阜大学 応用生物科学部准教授

そもそも山葵という植物や、わさびを食べる文化は日本固有のものなのか。織田信長や豊臣秀吉、徳川家康などの戦国武将は、わさびを口にしていたのか。最新の調査・研究から、長い歴史を持つ日本とわさびの関係について多方面から学びました。

- 受講者の声
- ・わさびの歴史は奥が深いとわかりました。大変興味深い内容でした。
 - ・クイズ形式の参加型講座で楽しく学べました。
 - ・資源も文化も守りたいという講師の“志”が素晴らしいと思いました。

講演会

ボランティア講座

グリーフケアの扉を開けて - 悲しみへの寄り添い方 -

誰しも避けることができない喪失体験へのサポートとして、グリーフケアに注目が集まっています。その状況は、人によって多種多様であることや、喪失の悲しみから回復するプロセスと悲嘆への寄り添い方を学びました。

- 受講者の声
- ・在宅で看取られたご家族の寄り添い方など、大変参考になりました。
 - ・グリーフケアの難しさや大変さがよく理解できました。
 - ・セルフグリーフケアの話がとてもよかった。今後に生かしたいです。



講師 松田 真理子 氏
京都文教大学 臨床心理学部教授



©「グリーフケアの時代に」製作委員会

無料
上映会

グリーフケアの時代に～あなたはひとりじゃない～

グリーフケアに取り組む人たちのドキュメンタリー映画「グリーフケアの時代に～あなたはひとりじゃない～」を上映し、自身の悲しみとの向き合い方や、悲嘆を抱える人との係わり方を学びました。

- 受講者の声
- ・共生や傾聴の大切さ、人と人とのつながりを強く感じました。
 - ・悲しみを克服するのではなく、一緒に歩いていけば良いと学びました。
 - ・私にもできることがあるかもしれないと勇気が出ました。ボランティア活動にいかしたいです。

☆ボランティア募集情報

期間限定で募集しているボランティア活動の情報です。これ以外にも活動の情報があります。詳しくは、ホームページまたは情報コーナーの掲示板をご覧ください。申し込みや問合せは相談コーナーまで。

ボランティア活動の第1歩を踏み出しませんか。

中高生のボランティア講座における 体験活動のサポート

★期間限定★
7月18日まで

活動日 ①8月 2日(土)
②8月 3日(日)～8月10日(日)



時 間 ①13時15分～16時
②活動によって異なる

場 所 ①ハートフルスクエア-G 大研修室
②活動によって異なる

内 容 中高生のボランティア講座*において
①講演会・オリエンテーションの準備 等
②体験活動のサポート
※講座の詳細は、チラシまたはHPを確認

条 件 ◆募集人数 各体験活動1名(締切後に調整)
(①②両方に参加可能であること)
◆大学生・専門学校生限定



年 齢	制限あり	食 事	なし
駐車場	要確認	駐輪場	要確認
交通費	なし	謝礼金	なし

依頼元：岐阜市生涯学習センター

岐阜市美術展覧会の受付

★期間限定★
9月12日まで

活動日 10月4日(土)～13日(月・祝)

時 間 9時50分～15時

場 所 岐阜市文化センター
(岐阜市金町5-7-2)



内 容 ◆受付
◆出品者名簿の配布
◆会場内に持ち込めない荷物の預かり 等

条 件 ◆募集人数 各日1名(締切後に調整)

年 齢	制限なし	食 事	あり
駐車場	なし	駐輪場	あり
交通費	なし	謝礼金	なし



依頼元：岐阜市美術展覧会実行委員会

岐阜市民芸術祭 洋楽の部 演奏会の運営サポート

★期間限定★
①10月1日まで
②11月1日まで

活動日 ①10月26日(日)
②11月30日(日)



時 間 12時～16時

場 所 岐阜市文化センター(岐阜市金町5-7-2)

内 容 ◆受付
◆観客の誘導

条 件 ◆募集人数 各日2名(先着順)

年 齢	制限なし	食 事	あり
駐車場	なし	駐輪場	あり
交通費	なし	謝礼金	なし



依頼元：岐阜市民芸術祭実行委員会

岐阜市文芸祭 一般の部 表彰式・講評会の運営サポート

★期間限定★
10月17日まで

活動日 11月24日(月・振休)

時 間 12時～15時30分

場 所 みんなの森 ぎふメディアコスモス
(岐阜市司町40-5)

内 容 ◆入賞者の案内
◆参加者の誘導
◆展示作品の撤去・袋詰め、賞状渡し

条 件 ◆募集人数 2名(先着順)
※作品集1冊贈呈

年 齢	制限なし	食 事	なし
駐車場	なし	駐輪場	あり
交通費	なし	謝礼金	なし



依頼元：岐阜市文芸祭実行委員会

令和7年度 岐阜市市民自主講座 受講者を募集します！

市民のみなさんが自ら講師となって講座を開催し、受講者とともに学び創る講座です。令和7年9月～令和8年2月
に開催する講座の受講者を募集します。詳しくは、広報ぎふ7月1日号、生涯学習センターやコミュニティーセンター
等に、6月末頃に配布する「講座紹介冊子」、または当館HPをご覧ください。※応募期間：7月1日～31日

昨年の様子



美しい水引細工
新しくてやさしい日本文化



合気道に学ぶ
「優しく、そっと」の極意



整理収納で、家事ラク＆快適生活！

みなさんの活動成果を展示・発表しませんか？

ハートフルスクエア-G 館内の通路壁面・交流サロンスペースは、「生涯学習の成果」や「市民の各種文化事業」を
発表する場として、無料で利用できます。利用には、事前申し込みが必要です。詳しくは、岐阜市生涯学習センター
までお問い合わせください。

展示

期 間 最大 14 日間（休館日除く）

※搬入・搬出日を含む

利用例 作品展、写真展、活動紹介パネル展など

発表

時 間 12 時から 13 時まで

※リハーサル、音出し確認含む

利用例 演奏会、発表会、表彰式など



キュービックギャラリー（展示ケース）、壁面



交流サロン（グランドピアノあり）



編集後記 今年度はこのメンバーでみなさんをお待ちしています。

コーディネーターは、裏方のため、あまり表に出ることはありませんが、先日ある団体の記念イベントで、ステージに上がる機会をいただきました。活動を支えるボランティアの方々との座談会です。ボランティアを大切に思う姿勢が感じられてとても嬉しかったです。これからも頑張ろうと思えた出来事です。（清水）

「自分の得意とすることで、引きこもっている若者に自信を持たせたい。」「短歌サークルに入って、とても楽しい。」など、相談窓口では熱い思いや満面の笑顔に出会えます。来館される方々のおかげで、明日もどんな出会いがあるかとワクワクします。ますます未来への希望が湧いてきています。（北村）

市民活動交流センターへ相談に来た方に尋ねると、「ネットで調べて」「メディコスイベントで通りがかった」「図書館のついで」などきっかけは様々です。ボランティア活動のビジョンがある方も、まだない方も「興味がある！」「気になる！」と思ったら、是非、気軽に相談に来てもらえると嬉しいです。（武藤）

問合せ先

岐阜市生涯学習センター 生涯学習・ボランティア相談コーナー

〒500-8521 岐阜市橋本町 1-10-23
ハートフルスクエア-G内
TEL 058-268-1055 / FAX 058-268-1056
メール：hsg_volun@ccn.aitai.ne.jp
対応時間：9:30～16:00（平日）
※毎月最終火曜日及び、12月29日～1月3日は休館日



市民活動交流センター ボランティア相談窓口

〒500-8076 岐阜市司町 40-5
みんなの森 ぎふメディアコスモス
TEL 058-264-0011 / FAX 058-227-7596
対応時間：9:30～16:00（窓口・電話・HPで要確認）
※毎月最終火曜日及び、12月31日～1月3日は休館日

